

発 言 通 告 書

令和3年6月15日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 大塚 啓 史

次のとおり通告します。

発言順位	8	受領日時	6月 15日 午前 9時 15分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	新型コロナウイルス感染拡大に伴う 雇用対策について	(1) コロナ禍における有効求人倍率、離職者の状況及び雇用の現状と課題について
		(2) コロナ禍によるセーフティーネット申請、雇用調整助成金利用実績及び企業の状況について
		(3) ウイズ・アフターコロナを踏まえ、新しい日常に即した雇用対策及び就労支援について
		(4) 本市の新規学卒者の2020年度の状況と2021年度の動向及び取組について
		(5) 本市の職員採用にAI面接を導入してはどうか。
		(6) 中小企業へAI面接の導入費用の補助をしてはどうか。
2	新型コロナウイルス感染症に伴う町 内会活動について	(1) 町内会の地域活動における感染症予防対策の取組について
		(2) コロナ禍そして、ウィズ・アフターコロナ社会において新しい生活様式に即した活動のヒントや事例をまとめた冊子の配布について
		(3) 地域活動事業の感染予防対策の経費助成について
		(4) 回覧板などの情報共有のデジタル化の助成について
3	高齢者支援について	(1) コロナ禍における高齢者の健康づくりについて
		(2) 高齢者向けデジタル活用の講習会について
		(3) 非課税世帯の高齢者へのエアコン設置費用及びエアコンの電気代の一部補助について
		(4) 独り暮らしの高齢者を見守り支援する見守り電球の導入について

No.	件名	発言の要旨
4	NPO 団体について	<p>(1)本市に登録しているNPO 団体数の推移とNPO 団体の活動分野などの現状について</p> <p>(2)松山市市民活動推進補助金の過去3年間に支援を受けた団体数及びコロナ禍における申請件数の状況について</p> <p>(3)NPO 団体等が抱える課題について、今後どのように取り組んでいくのか。</p>
5	コロナ禍における少子化対策の充実について	<p>(1)本市の過去3年間の出生数と合計特殊出生率の推移及び本市と全国平均を比較しての見解について</p> <p>(2)過去3年間の婚姻届出数の状況と見解について</p> <p>(3)婚活支援の実施、若者の結婚支援について、これまでの取組と成果について</p> <p>(4)妊産婦の方へのコロナ対策はどのような支援を行っているのか。</p>
6	インクルーシブ公園(障がいの有無にかかわらず、皆と一緒に遊べる公園)について	インクルーシブ公園の設置について